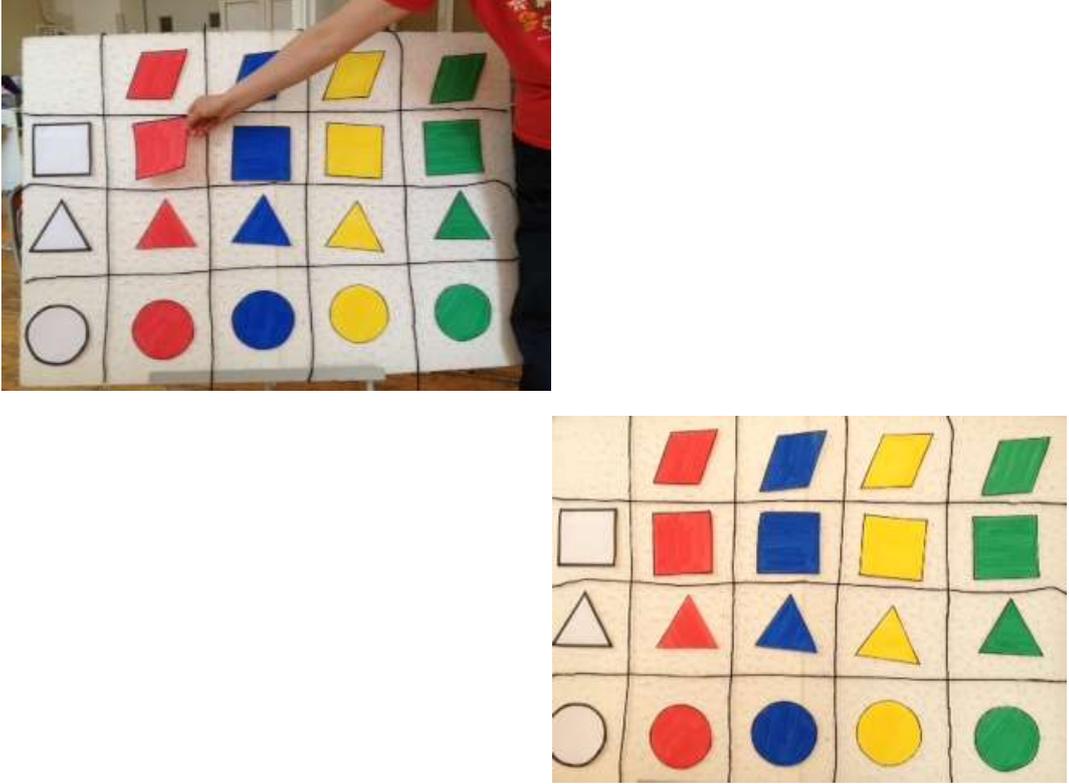


<p>名称</p>	<p>色と形のマトリックス</p>
<p>教科・領域</p>	<p>算数</p>
<p>対象</p>	<p>小学部 2年生</p>
<p>指導形態</p>	<p>全体学習</p>
<p>写真等</p> 	
<p>ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・色を見分けることができる。 ・形を見分けることができる。 ・色と形の組み合わせで当てはめることができる。
<p>使い方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう、やってみよう、良く見てやってみよう、〇〇さん」の歌で児童をパネルの横に呼ぶ。呼ばれた児童は渡されたシートを表の形になっているパネルに貼り付ける。 ・児童の実態に合わせ、最初は色や形を少なくし、選択肢を少なくする。
<p>作り方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・形（○、△、□）のパネルシートを作る。色を塗る。 ・色（赤、青、黄、緑）のパネルシートを作る。色を塗る。 ・パネルに長さを調節した毛糸で表を作る。

小学部：国語・算数

名称	小1教育漢字(80字)のマッチング
教科・領域	国語・算数
対象	小学部3年生
指導形態	個別学習

写真等



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・より高い弁別・マッチング力を身に付ける ・漢字の世界を知り漢字の操作に慣れる ・一定の時間持続して集中して取り組む
使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・段階によって与え方を調節する。 ・数字や曜日など身近な漢字から始める。 ・部分的に虫食い状態にして実態にあわせる。 ・最終的に2シート80字全部が一度にできるようにする。
作り方	<p>A4シートに40字ずつ5×8の升目をエクセルで作成する。左上にマッチング対象となる漢字を小さく配置する。できるだけ身近な数字、曜日、色、身体部位、方向等の漢字から配置する。文字チップは見やすいように台紙と違う色にする。それぞれをラミネートしマジックシートを貼り、着脱可能にする。字体は教科書体を使い、活字の字体にこだわらないようにする。</p>

学部：

名称	1 から 10 までの数字と個数
教科・領域	国語・算数
対象	小3
指導形態	個別学習

写真等

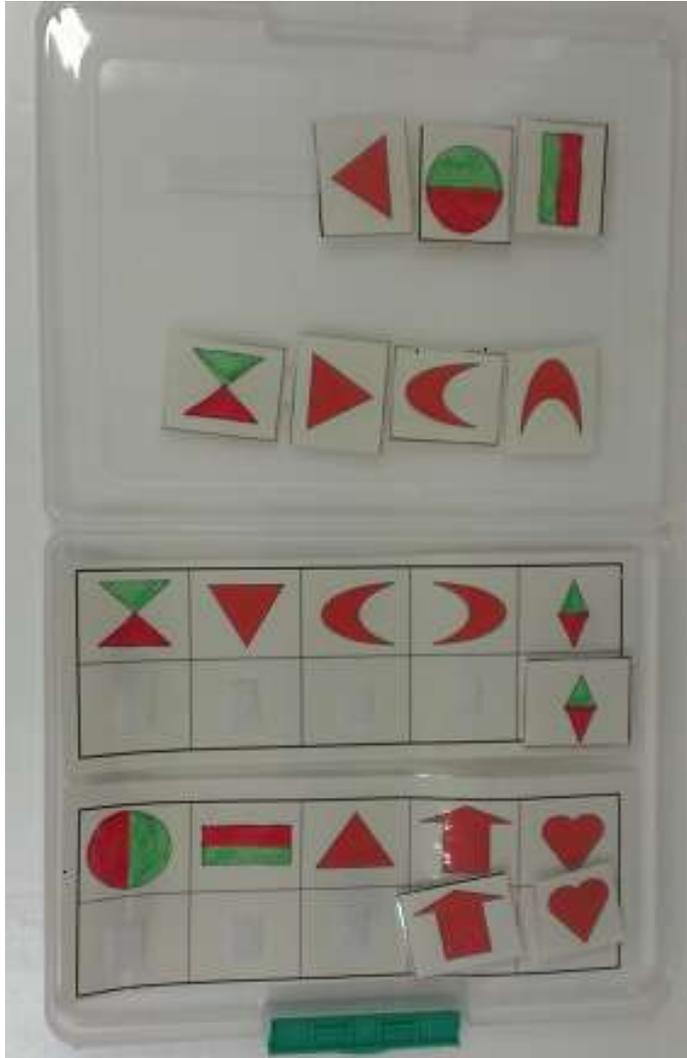


ねらい	<ul style="list-style-type: none">・ 1 から 10 までの数字と数唱を確実にする。・ 10 までの個数認識を確実にする。・ 集中して課題に取り組む。
使い方	<ul style="list-style-type: none">・ 本課題の前に磁石などの具体物を使って、10 までの個数を数えて並べる、積み上げるなどの学習を積み重ねた後に取り組むようにする。・ ランダムに提示する、逆（10）から並べるなど理解が進んだら提示の仕方を工夫し定着できるようにする。
作り方	<p>①厚紙を利用し、10×2 の枠を作成する。</p> <p>②スチレンボードで、枠にはめらねる大きさの駒を切る。</p> <p>③スチレンボードの駒に数と個数のシールを貼る。</p> <p>* スチレンボードを利用したのは、触感と掴みやすい駒にするため。</p>

小学部：国語・算数

名称	図形のマッチング
教科・領域	国語・算数
対象	小学部3年生
指導形態	1対1の個別課題

写真等



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・手本の通りに図形をならべることができる。 ・図形には向きがあることを理解する。
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ①並べる図形を上にならべておく。 ②児童が一つずつ確認しながら並べる。
作り方	<ol style="list-style-type: none"> ① A4の紙に図形を印刷する。(同じ形でちがう向きの図形を数個入れる。) 同じものを2枚つくる。 ② ラミネートする。 ③ それぞれにマジックテープをつける。

名称	絵と名詞のマッチング
教科・領域	国語
対象	小学部 5 年生
指導形態	個別の課題学習（自立課題）

写真等



教材はA4ファイルケースに入れることで、課題の始まりと終わりを明確にする。

始まり：ケースを開ける
 終わり：ケースを閉じる

ねらい	絵と名前をマッチングすることができる。
使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・ケースを開ける。 ・上部の名前カードをはがす。 ・剥がしたカードを絵の下に貼り付ける。 ・全て貼ったらケースを閉じる。
作り方	<ul style="list-style-type: none"> ・A4ファイルケースを用意する。 ・台紙となる枠をエクセルで作成する。台紙はA4。 ・枠よりも小さいサイズで絵カードや名前カードを作成する。 ・印刷した台紙をラミネートする。 ・印刷した絵カード、名前カードは厚紙に貼り、その上にブックカバーを貼る。 ・台紙、カードに面ファスナーを貼る。 ・A4ファイルを開き、台紙と面ファスナーを貼る。

小学部：国語・算数全体学習

名称	大きな絵本「きんぎょがにげた」
教科・領域	国語・算数
対象	小学部 5 年生
指導形態	5 ～ 1 2, 3 名程度の全体学習
写真等	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ きんぎょが移動することで、絵本に興味をもつことができる。 ・ 絵の細部に注目できる。 ・ きんぎょの絵を探し出すことができる。 ・ きんぎょの絵をはがして、指示されたところに張りなおすことができる。(マジックテープ) ・ 繰り返しのある簡単なストーリーを理解することができる。 <p>※ 児童の実態によりねらいを決める。</p>
	・
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ① 教員が読み聞かせをする。 ② 最初のページはきんぎょを移動してみせて、「きんぎょが逃げる」ことを理解させる。 ③ 次のページからは、児童がきんぎょを見つけてはがしたり、他のところに貼ったりするよう促す。
作り方	<ol style="list-style-type: none"> ① 絵本をカラーコピーで拡大する。 ② 板目紙に貼る。 ③ きんぎょなどを切り取って厚くしたりマジックテープを貼ったりする。